



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月6日

上場会社名 世紀東急工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1898 URL <https://www.seikitokyu.co.jp>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）平 喜一
 問合せ先責任者（役職名）取締役常務執行役員財務部長（氏名）川野 隆紀 TEL 03-6770-4020
 半期報告書提出予定日 2024年11月7日 配当支払開始予定日 2024年12月9日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	44,682	12.7	1,509	52.0	1,464	45.4	935	8.6
2024年3月期中間期	39,634	△5.4	993	303.4	1,007	308.9	861	847.1

（注）包括利益 2025年3月期中間期 929百万円（1.4%） 2024年3月期中間期 916百万円（482.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	25.64	—
2024年3月期中間期	23.62	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	75,004	39,854	53.1	1,092.26
2024年3月期	76,042	40,533	53.3	1,111.46

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 39,854百万円 2024年3月期 40,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2025年3月期	—	45.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	45.00	90.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,900	10.1	5,520	34.9	5,450	33.6	3,700	35.0	101.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	37,424,507株	2024年3月期	37,424,507株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	936,658株	2024年3月期	955,786株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	36,476,872株	2024年3月期中間期	36,456,984株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。業績予想につきましては、添付資料 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は2024年11月29日 (金) に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 2025年3月期の個別業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,600	9.4	4,870	28.8	3,340	60.0	91.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. 補足情報	10
中間期個別受注の概況	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、緩やかな回復基調を辿りました。一方で、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等への懸念から、先行き不透明感も漂っております。

道路建設業界におきましては、建設投資は総じて底堅く推移しましたが、原材料価格の高止まりや人件費上昇の影響などにより、依然として予断を許さない事業環境となりました。

このような情勢のもと、当社グループでは、『2030年のあるべき姿』を示す長期ビジョンおよび計画初年度となる「中期経営計画(2024-2026年度)」に基づき、事業基盤のさらなる強靱化に努めるとともに、社会課題解決に貢献するサステナブル経営の推進にも注力してまいりました。

当中間連結会計期間の業績につきましては、受注高(製品売上高およびその他の売上高を含む)は44,978百万円(前年同期比9.5%減)、売上高は44,682百万円(前年同期比12.7%増)となりました。

損益面につきましては、経常利益は1,464百万円(前年同期比45.4%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は935百万円(前年同期比8.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較し1,038百万円減少の75,004百万円となりました。売上債権が減少したことなどにより流動資産は410百万円の減少となり、また、固定資産は628百万円の減少となりました。

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較し359百万円減少の35,150百万円となりました。未払法人税等が減少したことなどにより流動負債は300百万円の減少となり、また、長期借入金が減少したことなどにより固定負債は58百万円の減少となりました。

当中間連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する中間純利益935百万円を計上しましたが、期末配当金の支払などにより、前連結会計年度末と比較し679百万円減少の39,854百万円となりました。この結果、自己資本比率は53.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当中間連結会計期間におきましては、税金等調整前中間純利益1,451百万円を計上したことに加え、売上債権の回収が進んだことなどにより、営業活動によるキャッシュ・フローは2,882百万円の資金増加(前年同期は10,868百万円の資金増加)となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当中間連結会計期間におきましては、アスファルト合材工場の設備更新に伴う支出などにより、投資活動によるキャッシュ・フローは608百万円の資金減少(前年同期は2,082百万円の資金減少)となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当中間連結会計期間におきましては、期末配当金の支払などにより、財務活動によるキャッシュ・フローは1,590百万円の資金減少(前年同期は1,043百万円の資金減少)となりました。

以上に加え、現金及び現金同等物に係る換算差額を調整した結果、当中間連結会計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比べ679百万円増加し、14,119百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月8日公表時から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,440	14,119
受取手形・完成工事未収入金等	30,633	29,789
未成工事支出金	105	166
材料貯蔵品	429	386
その他	2,545	2,284
貸倒引当金	-	△3
流動資産合計	47,153	46,743
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	13,469	13,356
機械、運搬具及び工具器具備品	23,021	23,323
土地	14,849	14,856
建設仮勘定	-	8
減価償却累計額	△24,459	△25,108
有形固定資産合計	26,880	26,436
無形固定資産	266	258
投資その他の資産		
その他	1,742	1,566
投資その他の資産合計	1,742	1,566
固定資産合計	28,889	28,260
資産合計	76,042	75,004

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	21,363	21,521
短期借入金	106	203
未払法人税等	939	399
未成工事受入金	641	1,450
完成工事補償引当金	18	18
工事損失引当金	19	25
賞与引当金	1,735	1,666
その他	3,889	3,129
流動負債合計	28,713	28,413
固定負債		
長期借入金	6,700	6,650
その他	95	86
固定負債合計	6,795	6,736
負債合計	35,509	35,150
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	512	528
利益剰余金	37,816	37,110
自己株式	△786	△771
株主資本合計	39,541	38,867
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103	93
為替換算調整勘定	△37	△19
退職給付に係る調整累計額	925	912
その他の包括利益累計額合計	992	986
純資産合計	40,533	39,854
負債純資産合計	76,042	75,004

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	39,634	44,682
売上原価	35,650	40,212
売上総利益	3,984	4,470
販売費及び一般管理費	2,991	2,961
営業利益	993	1,509
営業外収益		
受取配当金	2	2
受取賃貸料	10	10
為替差益	34	-
雑収入	18	15
営業外収益合計	65	28
営業外費用		
支払利息	27	29
支払保証料	13	21
雑支出	10	22
営業外費用合計	51	73
経常利益	1,007	1,464
特別利益		
固定資産売却益	11	8
債務取崩益	155	-
受取和解金	120	-
特別利益合計	286	8
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産除却損	25	19
弁護士報酬	29	-
減損損失	-	1
特別損失合計	55	21
税金等調整前中間純利益	1,238	1,451
法人税等	377	516
中間純利益	861	935
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	861	935

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	861	935
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37	△10
為替換算調整勘定	△15	17
退職給付に係る調整額	33	△13
その他の包括利益合計	55	△5
中間包括利益	916	929
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	916	929
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,238	1,451
減価償却費	996	986
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	17	△69
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	-	△10
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△226	-
受取利息及び受取配当金	△2	△4
支払利息	27	29
有形固定資産売却損益(△は益)	△11	△7
有形固定資産除却損	25	19
減損損失	-	1
売上債権の増減額(△は増加)	12,819	850
未成工事支出金の増減額(△は増加)	16	△61
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,059	157
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△462	809
その他	△345	△391
小計	11,038	3,758
利息及び配当金の受取額	2	4
利息の支払額	△26	△26
法人税等の支払額	△146	△853
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,868	2,882
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,137	△591
有形固定資産の売却による収入	12	9
その他	43	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,082	△608
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	97	97
長期借入金の返済による支出	△50	△50
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,090	△1,637
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,043	△1,590
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,756	679
現金及び現金同等物の期首残高	8,173	13,440
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,929	14,119

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	舗装資材 製造販売 事業	計			
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	31,621	7,957	39,579	54	—	39,634
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,253	6,253	432	△6,686	—
計	31,621	14,211	45,833	487	△6,686	39,634
セグメント利益	1,924	733	2,658	96	△1,761	993

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業等を含んでおります。

(注) 2 セグメント利益の調整額の主なものは、各事業セグメントに帰属しない本社管理部門等の一般管理費
△1,768百万円であります。

(注) 3 セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	舗装資材 製造販売 事業	計			
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	36,082	8,547	44,629	53	—	44,682
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,631	6,631	441	△7,073	—
計	36,082	15,178	51,261	495	△7,073	44,682
セグメント利益	2,924	285	3,209	91	△1,791	1,509

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業等を含んでおります。

(注) 2 セグメント利益の調整額の主なものは、各事業セグメントに帰属しない本社管理部門等の一般管理費
△1,777百万円であります。

(注) 3 セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

中間期個別受注の概況

個別受注の実績

	受注高	
2025年3月期中間期	42,431百万円	△8.8%
2024年3月期中間期	46,514百万円	15.0%

(注) ①受注高は、当該中間期までの累計額

②パーセント表示は、対前年同中間期比較増減率

受注実績の内訳

(単位：百万円)

区 分		前第2四半期 (2024年3月期 中間期)		当第2四半期 (2025年3月期 中間期)		増 減		前 期 (2024年3月期)		
		金額	構成 比率%	金額	構成 比率%	金額	増減率 %	金額	構成 比率%	
受注高	建設部門	国内官公庁	15,230	32.7	9,607	22.6	△5,622	△36.9	29,639	32.5
		国内民間	23,151	49.8	24,040	56.7	888	3.8	43,420	47.6
		計	38,382	82.5	33,648	79.3	△4,733	△12.3	73,060	80.1
	製品部門等	8,132	17.5	8,782	20.7	650	8.0	18,116	19.9	
	合 計	46,514	100.0	42,431	100.0	△4,083	△8.8	91,176	100.0	